

○キリシタンの^{だんあつ}弾圧

会津藩主^{がもうじさと}蒲生氏郷は、キリスト教を信仰する大名であったため、田島地方にも信者が多かった。

江戸幕府三代将軍^{とくがわいみつ}徳川家光のとき、キリスト教の信仰を弾圧する政策がとられた。キリスト教信者（キリシタン）をなくすための踏み絵を作り、信者にその絵を踏ませ、^{かいしゅう}改宗させた。

当時、この地方の「かくれキリシタン」がひそかに^{れいはい}礼拝したお堂がある。その中には一見^{こやすかんのん}子安観音に見えるが、^{おうかん}王冠正面には、くっきりとクロス（^{じゅうじか}十字架）が刻まれている石像がある。これは、いかに田島の山里とはいえ、幕府の厳しいキリシタン弾圧があったことを物語っている。

*弾圧…権力や武力によって、人々をしたがわせること。



▲マリア観音



▲真鍮踏絵



▲マリア観音本堂



▲板踏絵